

第3学年1組 算数科学習指導案

1月18日（金）場所 3-1教室

1 単元 小数（本時4／10）

2 本時の目標

(1) 小数と分数で大小を比較しようとしている。 （知識・技能）

(2) 既習事項や数直線などを使って比較の仕方を友達に説明しようとする。

（主体的に学習に取り組む態度）

3 課題を追究するための手だて

・多面的な考え方を持てるようにするために、チーム学習を行い、意見を言ったり聞いたりする。

4 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (3)	1 前時の振り返りをする。 ・小数の大きさは数直線にかくことができたね。 ・0.1のいくつかで考えたよ。	・本時の学習につなげるために、小数はす直線に表すことができること、0.1が $\frac{1}{10}$ と同じ大きさであることを押さえる。
課題 (1)	2 学習課題をつかむ。 小数と分数の大きさのくらべ方を考えよう	
展開 (34)	3 課題に対する見通しをもたせる。 ・数直線をかいてみよう。 ・どっちも分数に直したらできるかな。 4 自分の考えをノートにかく。 ・同じ数直線に0.2も $\frac{4}{10}$ もかいてみよう。 ・0.2は0.1が2つ、 $\frac{4}{10}$ は0.1が4つだ。 ・ $\frac{4}{10}$ は0.2に直せるよ。 5 チームの友達の解き方を伝え合う。 ・〇〇くんのやり方は分かりやすいな。 ・数直線に表すとどこにどの数があるかすぐわかるね。 ・分数か小数のどちらかにそろえてもできるんだな。	・自分の考えに見通しをもたせるために、数の大きさの比べ方について既習事項について尋ね、板書する。 ・自分なりの考えを言葉、数直線などに表し、ノートにかいていくよう指示する。 ・つまずいている児童には、前時の授業のノートや見通しのところの板書を見て進めていけばよいことを助言する。 ・全員が意見を言えるよう、できたところまで説明すればよいことを伝える。 ・ <u>全員が理解できるよう、考えが途中の友達に対し、付け足しや補足をし、教え合うよう指示する。</u> ・ <u>いろいろな考え方を共有できるよう、意見を出し終わったチームから「友達はどういう考えだったか説明しよう。」と問い返す。</u>
整理 (7)	6 振り返りを行う ・適用題を解く 小数と分数はどちらかにそろえると、大きさが比べられることが分かりました。	・△を解き、数の大小について習熟を図る。 ・大きさを比べるときにはどんなことに気をつけたらいいかを踏まえて振り返りを書くよう助言する。

5 評価

(1) 自分の考えをノートにかいたり、適用題を解こうとしたりしている。（活動4、6のノートから）

(2) 自分の考えたやり方を友達に説明したり、友達の意見を聞いて、いろいろな方法でも数の大小が比べられることに気付いたりする。 （活動5の話し合い、活動6の振り返りから）